

令和5年度 第1回瑞浪市市之瀬廣太記念美術館協議会 会議録

日 時：令和5年6月20日（火）14時30分～15時30分

会 場：瑞浪市化石博物館 別館研修室

出席者 <協議会委員> 柴田 増三（社会教育関係者）（会長）
小栗 茂 （学識経験を有するもの）
島村 節男（学識経験を有するもの）
西尾 京子（家庭教育の向上に資するを有するもの）
加納 礼爾（学校教育関係者）
<事務局> 水野 義康（館長）・安藤 佑介・河野和弘

1 委嘱状交付

教育長代理として、館長より加納委員に委嘱状を交付。

2 あいさつ

館長より開会の挨拶がなされた（内容は省略）。

柴田会長より挨拶がなされた（内容は省略）。

3 報告事項

令和4年度事業報告について、特に質問や意見等はなかった。

4 協議事項

令和5年度事業について

1) 普及活動の充実

・①企画展の開催

委 員：事前に作家の作品を見て雰囲気をつかみ、そこから相談してほしい。

企画展の運営を作家に任せすぎないように注意してほしい。

事務局：現在、作家の有賀氏が多治見で個展を開催しているため、近日中に伺い、展示の方向性などを相談したい。

委 員：第一展示室には、現在天野作品があるが、撤去できるのか。

事務局：どのように移動するのか検討中である。委員の皆様のご意見を伺いたい。

委 員：天野作品の数から見ても全て館外に運ぶのは非現実的である。第二展示室で天野作品を展示し、ホールで市之瀬作品を展示してはどうか。第一展示室周辺は有賀氏の作品のみにした方が良い。

事務局：ご意見を参考に検討する。

委 員：動画で制作風景を見せるなど工夫をしてほしい。

事務局：制作風景は何らかの形でお見せできるように検討する。

・②講座の開催

委員：企画展や夏期期間中以外でも体験型の講座や展示解説を行ってほしい。

事務局：天野作品や伊村作品があるため、制作者に来ていただき、解説する日を設けるなど、検討したい。